

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

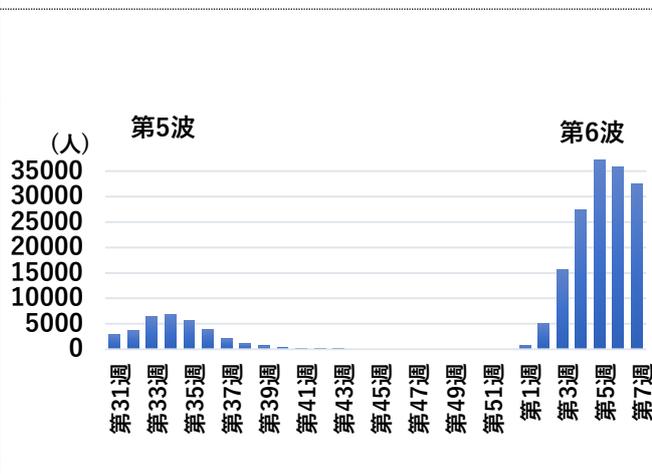
兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **32,467** 人(先週 **35,865** 人)で、対先週比 0.91 で、2週連続で微減となっていますが、依然として多い状況が続いています。年齢階級別では、10歳未満、30歳代及び40歳代が多く、特に高齢社福祉施設でのクラスターの増加により80歳以上の高齢者の割合が増加しています。政府は、新規感染者数は減少傾向にあるものの病床使用率の高止まりが続いているとして、兵庫県など17道府県に2月20日が期限であった「まん延防止等重点措置」の3月6日までの延長を決定しました。また小児接種用ワクチンが令和4年1月21日に薬事承認されたことを踏まえて、3月から5~11歳の方もワクチンを受けられるようになりました。希望される方は、接種スケジュール等を住民票所在地の市町村にお問合わせの上接種してください。ワクチンは発症予防効果が期待できますが、引き続き基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

兵庫県のホームページ「新型コロナの陽性者・濃厚接触者の方をお願いしたいこと」から、新型コロナに関する対応等の最新情報をご覧いただけます。 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/corona210903.html>

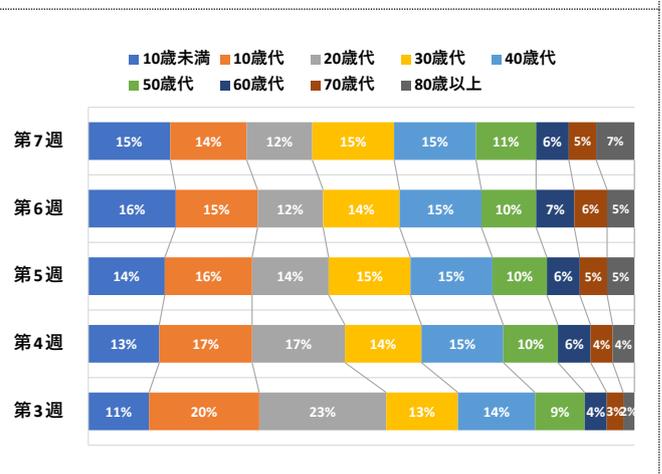
また兵庫県が設置する新型コロナワクチン大規模接種についての情報は、以下からご覧いただけます。 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/daikibosessyu.html>

新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧いただけます。

新型コロナウイルス
新規感染者数の推移(週別)



新型コロナウイルス新規感染者の
年齢階級別割合(第3~7週)



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.98	5.60	-0.62	6位	RSウイルス感染症	0.13	0.06	+0.07
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.27	0.11	+0.16	7位	手足口病	0.05	0.15	-0.10
3位	突発性発しん	0.23	0.17	+0.06	8位	水痘	0.02	0.02	±0.00
4位	流行性角結膜炎	0.20	0.14	+0.06		流行性耳下腺炎	0.02	0.02	±0.00
5位	咽頭結膜熱	0.19	0.05	+0.14	10位	伝染性紅斑	0.01	0.01	±0.00

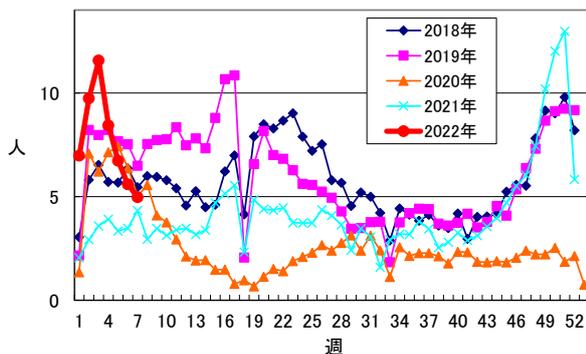
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 17人 （保健所：神戸市7人、尼崎市1人、姫路市1人、明石市3人、伊丹管内1人、加古川管内1人、加東管内1人、丹波管内1人、洲本管内1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人（加東保健所管内；男性80歳代；<i>Enterobacter cloacae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）</p> <p>クロイツフェルト・ヤコブ病 1人（姫路市；その他（疑い）；女性60歳代）</p> <p>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人（宝塚保健所管内；男性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染）</p> <p>梅毒 5人（①神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性70歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、③宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性60歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、④加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）</p> <p>百日咳 1人（加古川保健所管内；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p>
2022年第6週までに診断されたものの報告遅れ	<p>結核 1人</p> <p>梅毒 1人</p>

目で見える動向（県内）

感染性胃腸炎

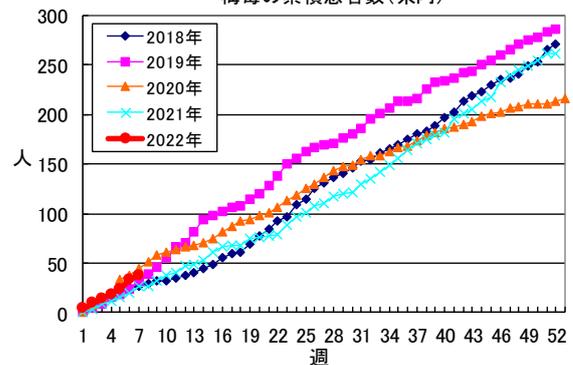
感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況（県内）



定点あたりの患者数は4.98人（先週5.60人）で減少しています。今週2件（先週0件）、集団発生の報告がありました。

梅毒

梅毒の累積患者数（県内）



今週5人の報告があり、今年の累計患者数は38人になりました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。